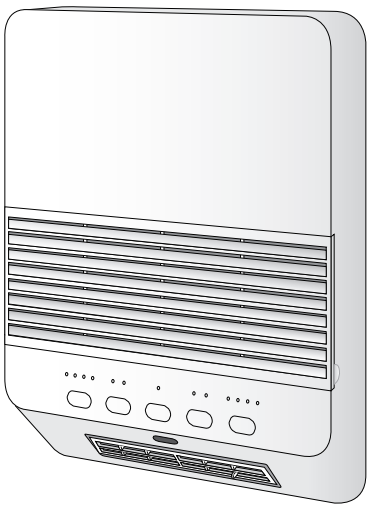
YAMAZEN

取扱説明書・保証書

●業務用として使用しないでください。
●他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

壁掛け式
セラミックファンヒーター
DFX-RK122



もくじ

●安全上のご注意…… ①〜②
●知っておいていただきたいこと…… ③
●お願い…… ④
●各部の名称…… ⑤〜⑥
●当機でできること…… ⑦
●使いかた…… ⑧〜⑫
●お手入れ…… ⑬
●故障かな?と思ったら…… ⑭〜⑮
●よくあるご質問…… ⑯
●仕様…… ⑰
●アフターサービスについて…… ⑱
●保証書…… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

・このたびは、弊社壁掛け式セラミックファンヒーターを
お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり
正しく安全にお使いください。
・設置は、設置説明書に基づき確実に行ってください。
※設置が困難な場合は、工事店にご依頼いただくよう、おすすめします。
・説明書をお読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOK を
チェック!

随時情報を更新中!

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの

⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明

禁止 禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

指示 指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

注意 注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

⚠ 警告

分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

感電・ショート・故障の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う

交流100V 15A以上

交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

他の機器と併用したり、延長コードを使用したりすると、発熱による火災の原因になります。

ホコリをとる

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

プラグにホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電・ショート・発火の原因になります。

プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときはコードを持たずに、必ずプラグを持って引き抜く

断線・ショートして感電・故障・発火の原因になります。

プラグを抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になることがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを長期間差し込んだままにしますと、ホコリなどが積もることによって絶縁劣化を起こし、感電・漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

異常時（焦げくさいにおいがするなど）は、運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。

濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・けがの原因になります。

禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを高温部に近づけて使用しない

コードが過熱破損して、火災・感電の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止

電源コードをたばねて通電しない

コードが過熱し、火災・感電の原因になります。

⚠警告

次のような方がお使いのときは周囲の人が特に注意する

●乳幼児・皮膚感覚の弱い方・自分で操作ができない方
●お年寄り・ご病人・深酒をされた方・疲労のはげしい方
●眠気をさそう薬(睡眠薬・かぜ薬など)を服用された方

包装用ポリ袋は、お子様や乳幼児の手の届かない場所に保管する

誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。

必ず吸気フィルターをつけて運転する

本体内部にホコリが入り故障や異常発熱などの原因になります。

浴室や屋外で使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

スプレー缶を温風が直接当たるところに置かない

禁止

熱でスプレー缶が破裂し、火災・やけどの原因になります。

すき間などからピンや針金など、金属物や異物を入れない

禁止

感電・火災の原因になります。

本体に衣類などの物をかけて運転しない 吸気口や吹出口をふさいで運転しない

禁止

過熱し、変形や故障・火災の原因になります。

使用中や使用直後は高温部に顔などを近づけたり、触ったりお手入れをしたりしない

禁止

やけどの原因になります

長時間、温風を身体に当てない

禁止

低温やけどや体調不良、健康障害のおそれがあります。

お湯や水・カビ取り剤・殺虫剤・エアコン洗浄剤などをかけない

禁止

ショート・感電・故障の原因になります。

吹出口や吸気口に市販のフィルターを取り付けたり、ふさいだりしない

禁止

感電・火災の原因になります。

衣類の乾燥など他の用途に使用しない

禁止

過熱して発火することがあります。

⚠注意

初めて使用するときは、必ず換気を十分に行う

本体に物をのせたり、ぶらさげたりしない

禁止

破損や落下により、けがの原因になります。

他の暖房機器と併用しない

禁止

故障や異常動作の原因になります。

吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火に当てて乾かしたりしない

禁止

変形・変質の原因になります。

乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない

禁止

誤動作による体調不良や電池誤飲のおそれがあります。

知っておいていただきたいこと

●この機器は、垂直な壁面に取り付けて使用することを前提としております。
床の上に置いたり、立てかけたり、横にした状態では安全装置が働いて運転しません。
必ず壁に設置してからご使用ください。

●初めて使用するときには、少しにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

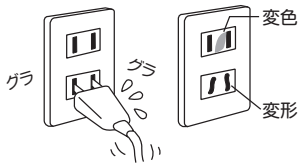
●密閉性や断熱性の悪い場所では、壁掛温風ヒーターの性能が十分発揮できない場合があります。脱衣所でご使用の場合は、壁掛温風ヒーターの性能を十分発揮させるために、脱衣所や浴室のドアおよび窓を閉めて運転してください。

●電源は、家庭用の交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。
交流100V以外で使用したり、コンセントを他器具と併用したり、延長コードを使用したりすると、発熱による火災の原因になります。

●本製品は消費電力が大きいため、正常でも通電中は電源プラグが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。

●コンセントなどの配線器具は設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。異常を感じた場合は、下記の点検を行ってください。

コンセントの点検



次のようなコンセントは早めに交換をしてください。

●電源プラグが軽く差し込める・すぐに抜けてくる。
●変色・変形している。

※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むときに多少力が必要で、差し込んだ後もグラグラしません。

お願い 安全・快適にお使いいただくために

●吸気フィルターは、定期的にお手入れしてください。

●吸気フィルターや本体のお手入れは高所作業になりますので、十分注意してください。

●ご使用前には、本体が正しく取り付けられているか確認してください。
また、定期的に取り付け状態を確認してください。確実に取り付けられていないと落下などの事故の原因になります。
ぐらついていたり、外れかけたりしているときは使用を中止して、お買い求めの販売店にご相談ください。

●本体に、殺虫剤や芳香剤、有機溶剤などがかからないようにしてください。
材質劣化による落下の原因になります。

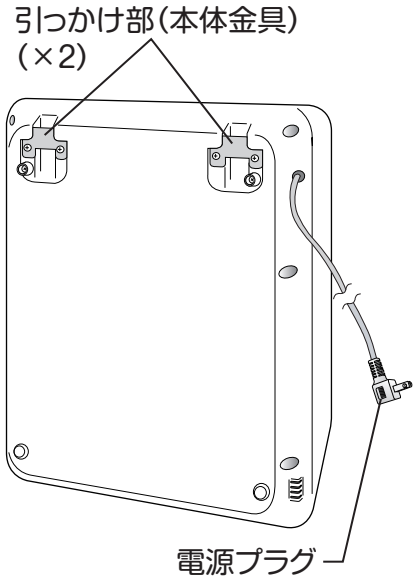
●取付金具は確実に取り付けてください。確実でない場合本体が落下して、けがの原因になります。

各部の名称

正　面

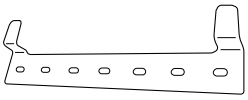


背　面



取付金具

タッピンねじで壁に固定します。
(設置説明書参照)

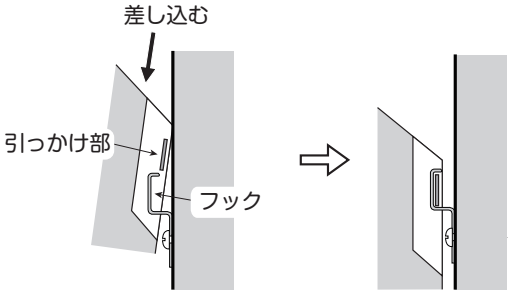


お知らせ

この機器は本体を傾けたり、水平にした状態では動作しません。垂直に設置した状態で動作します。設置については設置説明書を参照してください。

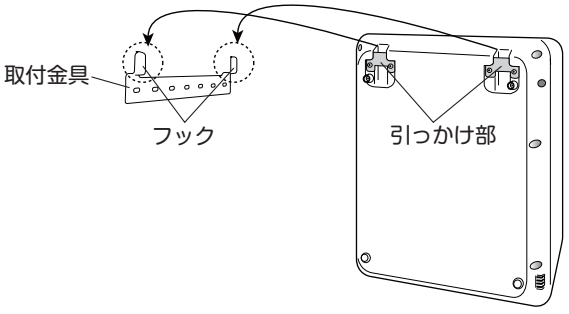
本体の取り付けかた (設置説明書参照)

本体の引っかけ部 (本体金具) を取付金具のフック (2箇所) に収めます。



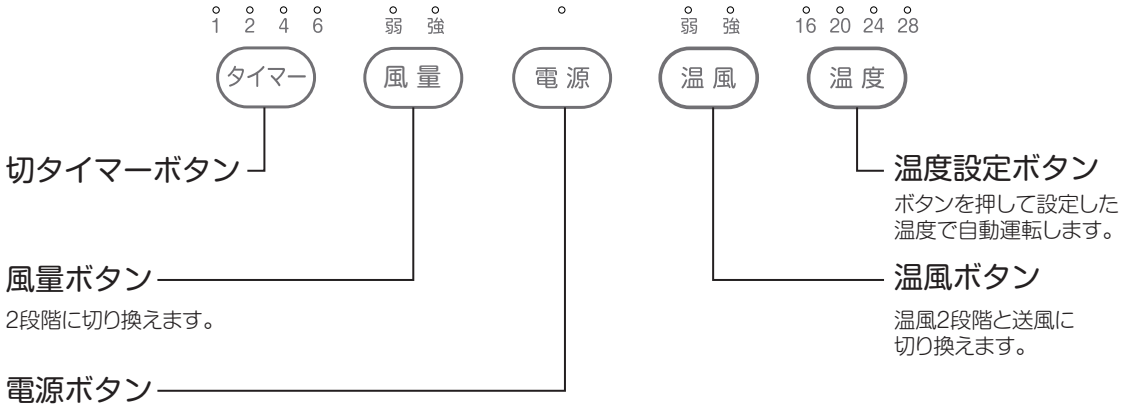
①本体の引っかけ部を取付金具のフックに差し込みます。

②取付金具のフック内に引っかけ部を納めます。



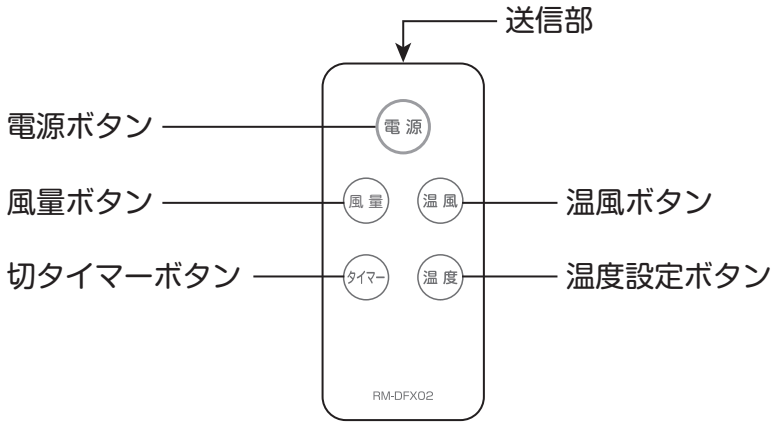
各部の名称

操作部



※本体の操作ボタンはタッチセンサー式です。ボタンを指先全体でしっかりと触れてください。
触れる面積が小さいときは、反応しないことがあります。
※それぞれのボタンに触れると、対応したランプが点滅して点灯に変わると設定が完了します。

リモコン



当機でできること

下記の図は脱衣所での使用イメージです。当機の取付位置は異なることがあります。

脱衣所を暖める

●連続運転

☞ 9ページ 使いかた（暖房1）参照

「強」または「弱」で連続運転します。
暖まり具合を見て選びます。



直接温風が身体に当たらないよう、温風を下向きにしてください。

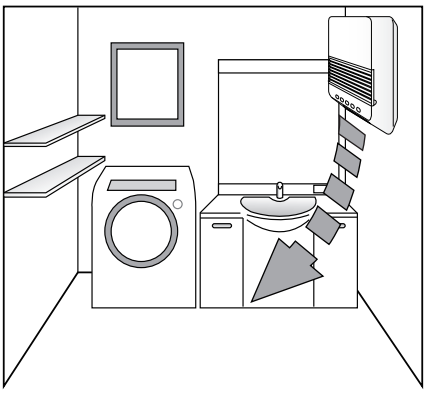
※濡れた身体に直接風を当てると気化熱を奪われ寒く感じます。

●温度設定運転

☞ 10ページ 使いかた（暖房2）参照

脱衣所が暖まりすぎたら運転を自動で停止し、冷めたら再び温風が出ます。
これを繰り返します。

設定温度はお好みで4段階から選びます。

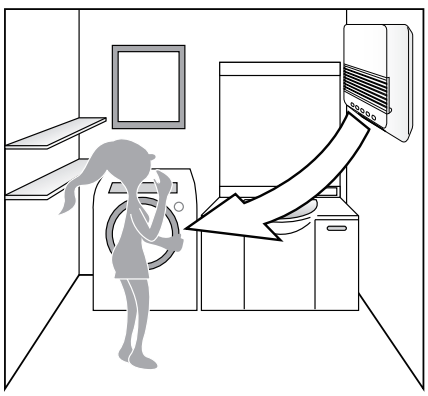


脱衣所の上部と下部とで温度差が生じますので、「温度設定運転」しても暖まらないことがあります。
まずは「連続運転」でお使いいただき、暖まりすぎる場合は「温度設定運転」で、お使いいただくことをおすすめします。

送　風

☞ 11ページ 使いかた（送風）参照

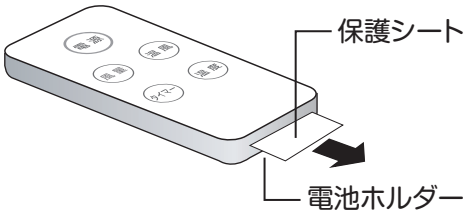
脱衣所が暑い時や、風呂上がりのほてった身体に涼風を。



使いかた

リモコンの準備

電池の保護シートを引き抜いてください。

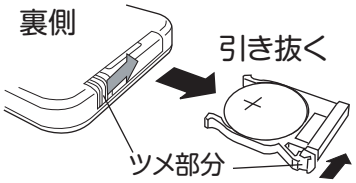


ご注意

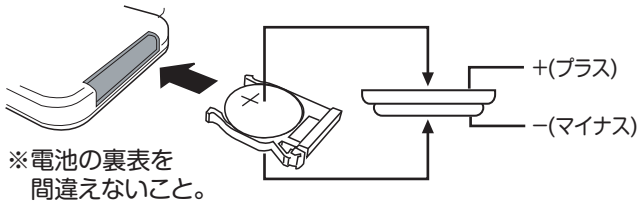
本製品に最初から付属している電池は、テスト用のため、新しい電池に比べて寿命が短い場合があります。リモコンが動作しにくくなった場合は、新しい電池と取り換えてください。

電池の交換方法

①ツメ部分を矢印方向に押さえながら電池ホルダーを引き抜きます。
②新しい電池を正しい向きに電池ホルダーにセットし、リモコン本体に差し込みます。



<リモコンを裏向きにした状態>　　<電池を横から見た図>



※電池の裏表を間違えないこと。

交換用電池について

電池が消耗しましたら、市販のボタン電池 CR2032をお買い求めください。

■次のようなところではリモコン操作ができないことがあります。

・本体受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
・インバーター照明器具または、電子瞬時点灯照明器具を使用しているところ。
・本体の受信部に直射日光などの強い光が当たるところ。

お願い

●リモコン送信部に傷を付けないでください。
●リモコンに水をかけたりしないでください。
●長期間リモコンを使用しないときは、電池の液もれを防ぐためにリモコンから電池を取り出してください。
●乳幼児の手の届く所にリモコンを置かないでください。電池の誤飲を招くおそれがあります。

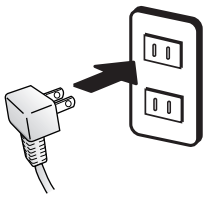
使いかた(暖房1)

脱衣所の空間を暖めます。
※直接温風を身体に当てないでください。

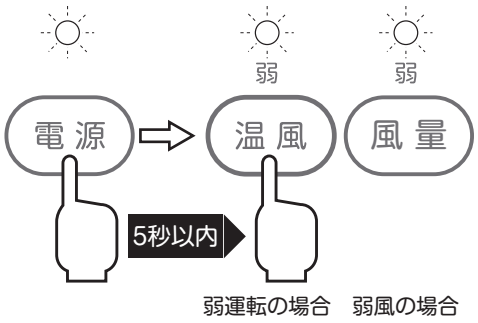
連続運転

1 電源プラグをコンセントに差し込む

「ピッ」という音がします。



2 温風運転を始める



①電源ボタンに触れると、ランプが点滅します。
※リモコンの電源ボタンを押すと、弱風で送風運転が始まります。

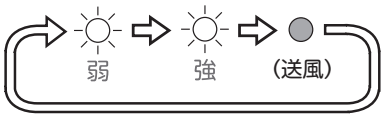
②点滅の間（約5秒）に温風ボタンに触れて、「強」または「弱」にします。
（それぞれのランプが点灯）
風量ランプも点滅し、それぞれのランプが点灯になると設定が完了して運転が始まります。

※先に風量ボタンに触れると、送風で運転が始まります。

3 温風を切り換える



温風ボタンに触れるたび運転が切り換わり、運転に応じたランプが点滅して、点灯になると設定が完了します。（消灯時は、送風）



4 風量を切り換える



風量ボタンに触れるたび運転が切り換わり、運転に応じたランプが点滅して点灯になると設定が完了します。



5 運転を停止する



電源ボタンに触れるとランプが消灯して、**約30秒間送風運転**をしてから運転を停止します(機器の保護のための冷却運転です)。

使いかた(暖房2)

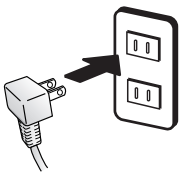
脱衣所の空間を暖めます。
※直接温風を身体に当てないでください。

温度設定運転

※脱衣所の上部と下部とで温度差が生じますので、「温度設定運転」しても暖まらないことがあります。まずは、「連続運転」でお使いいただき、暖まりすぎる場合は「温度設定運転」で、お使いいただくことをおすすめします。

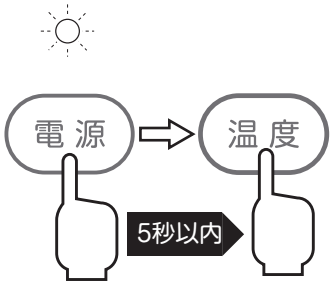
1 電源プラグをコンセントに差し込む

「ピッ」という音がします。



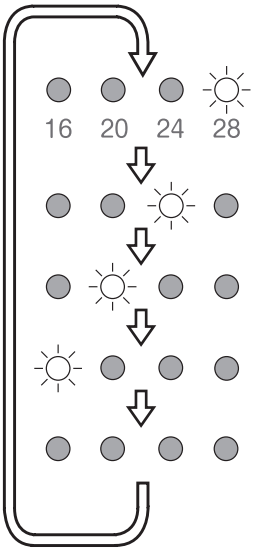
2 温度設定運転を始める

温度設定ボタンに触れて、設定した温度を保つように自動で運転します。



①電源ボタンに触れると、ランプが点滅します。
※リモコンの電源ボタンを押すと、弱風で送風運転が始まります。

②点滅の間（約5秒）に温度設定ボタンに触れると、「28」になり触れるたびに低くなります。
お好みの温度に設定して、温度設定ランプが点滅から点灯になると設定が完了し運転が始まります。（温風「強」風量「強」で運転）



〔温度設定時の動作〕

●設定した室温に達すると、温風「弱」風量「弱」で運転し、室温が設定より約2℃下がると、再び温風「強」風量「強」で運転を始めます。
※室温が設定より約4度高くなると運転が停止します。

●解除するときは、温度設定ボタンに触れてランプを消灯させてください。（連続運転に切り換わります。）

※風量と温風は自動で切り換わります。（設定温度に達しないときは、運転は切り換わりません。）
※風量、温風ボタンに触れて設定を変更すると、連続運転モードに切り換わります。
※機器の設置条件などにより、設定した温度は、室温と異なることがあります。目安としてご使用ください。

3 運転を停止する

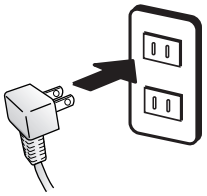


電源ボタンに触れるとランプが消灯して、**約30秒間送風運転**をしてから運転を停止します。(機器の保護のための冷却運転です。)

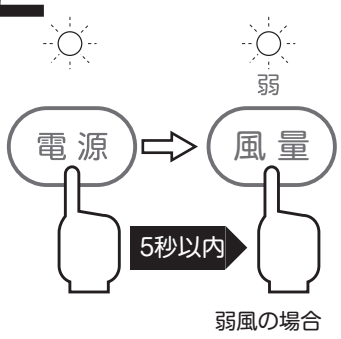
使いかた(送風) 暑さを和らげます。

1 電源プラグをコンセントに差し込む

「ピッ」という音がします。



2 送風運転を始める



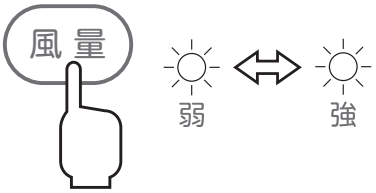
弱風の場合

①電源ボタンに触れると、ランプが点滅します。
※リモコンの電源ボタンを押すと、弱風で送風運転が始まります。

②点滅の間（約5秒）に風量ボタンに触れて、「強」または「弱」にします。
（それぞれのランプが点灯）
ランプが点滅から点灯になると設定が完了して送風運転が始まります。

※温風ボタンを先に触れると、温風運転が始まります。

3 風量を切り換える



風量ボタンに触れるたびに運転が切り換わり、運転に応じたランプが点滅して、点灯になると設定が完了します。

4 運転を停止する



電源ボタンに触れるとランプが消灯して、運転を停止します。

使いかた(その他の機能)

[切タイマー運転]



●切タイマーボタンに触れるたびに設定時間が切り換わり、
1･2･4･6時間の設定ができます。
設定時間応じたランプが点灯します。
●6時間の次に切タイマーボタンに触れると、ランプが消灯して
連続運転に切り換わります。



[オートオフ機能]

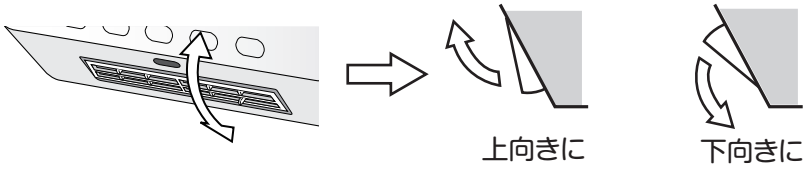
●運転開始後、何も操作をしないと8時間で運転を停止する安全装置です。
運転中に何か操作をすると、その時点から8時間後に運転停止します。
●温度設定運転のときは、オートオフ機能は働きません。
●続けて運転したいときは、電源ボタンに触れて再度設定してください。

[メモリー機能]

●停止前の設定で運転が始まります。
●電源プラグを抜いたりブレーカーを切ると、初期状態に戻ります。

[上下風向調節]

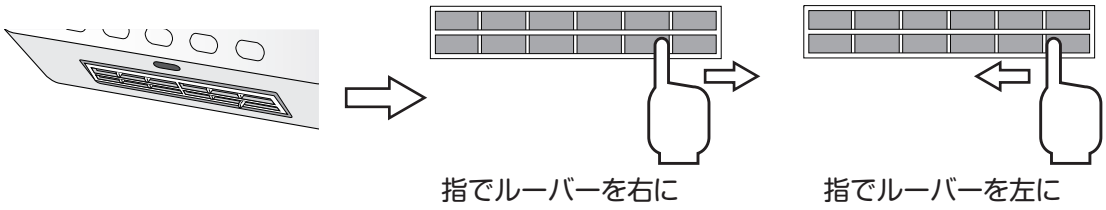
吹出口を動かして、上下に風向きを変えることができます。



濡れた身体に直接風を
当てると、気化熱を奪われ
寒く感じます。

[左右風向調節]

吹出口のルーバーを動かして、左右に風向きを変えることができます。



お願い

●長期間運転しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、定期的に電源プラグをコンセントから抜き、電源プラグの刃を乾いた布などで
ふいてください。
●吸気フィルターが目詰まりすると性能の低下や機器の過熱、故障の原因になります。
定期的にお手入れしてください。

お手入れ

お手入れの際には、次のことをお守りください。けがや故障・火災の原因になります。
- ●必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- ●お手入れの際は高所での作業となりますので、スリッパを履いたり、不安定な台や椅子の上で作業したりしないでください。作業中は、転倒や落下などに十分ご注意ください。
- ●本体にお湯や水、カビ取り剤、エアコンクリーナーなどをかけないでください。

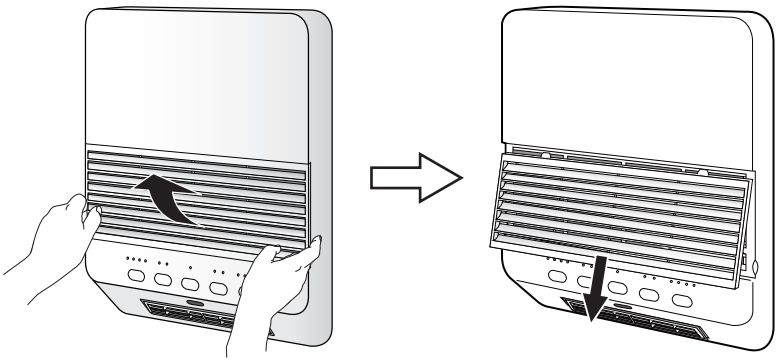
[本体のお手入れをする]

- ●乾いたやわらかい布で軽くふいてください。
  汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってふいてから、洗剤が残らないようにふき取ってください。
- ●吹出口にホコリなどがたまった場合は、掃除機で吸い取ってください。
  ※シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。本体を傷める原因になります。

[吸気フィルターのお手入れをする](最低1か月に1回程度)

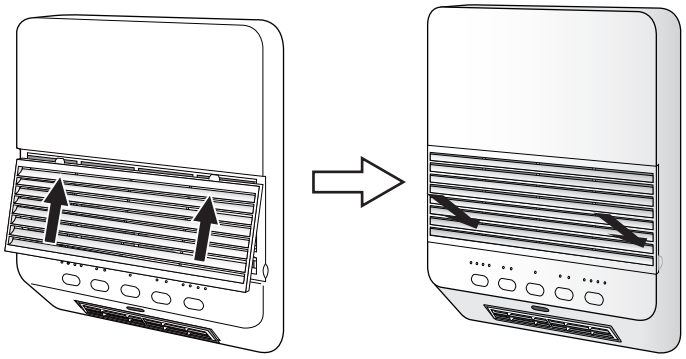
- ●吸気フィルターが衣類やタオルの繊維、ホコリなどで目詰まりすると暖房性能が低下したり、故障の原因になります。必ず定期的にお手入れをしてください。
- ●ホコリは、掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤でつけおき洗いをして、その後流水でよくすすぎ、十分乾かしてください。

外しかた



①フィルターの下部を手前に引っ張ります。　②下に引っ張り出します。

取り付けかた



①フィルターのツメ(×2)を本体の穴に差し込みます。　②下部を押さえて固定します。

⚠警告	吸気フィルターなしで絶対に使用しないでください。故障や異常発熱などの原因になります。
⚠注意	吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火に当てて乾かしたりしないでください。変形・変質の原因になります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
運転しない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか。 →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ●配電盤のブレーカーが働いていませんか。 →原因を確認して、ブレーカーを復帰させてください。 ●温風運転で温度設定をしている場合、気温が高いと温風が出ません。 →温度設定を高くするか、連続運転(温度設定ランプ消灯)にしてください。 ●垂直な壁面に取り付けていますか。 この機器は、傾けた状態や水平にした状態では運転できません。 →垂直な壁面に設置してください。
異常音や振動がする	●本体や取付金具が確実に取り付けられていますか。 →本体の取り付けが確実でない場合、落下などの危険がありますので、取り付けを確認してください。 ●吸気フィルターが目詰まりしていませんか。 →13ページを参考にお手入れしてください。
風量が弱くなった	●吸気フィルターが目詰まりしていませんか。 →13ページを参考にお手入れしてください。
リモコンがきかない	●電池の保護シートを抜き取っていますか。 →電池の保護シートを抜き取ってください。 ●電池の極性を正しく入れていますか。 →再度お確かめください。 ●電池が消耗するときにくくなります。 →新しい電池と交換してください。 ●インバータの蛍光灯を使用していませんか。 →この場合リモコンがきかないことがあります。
運転が勝手に止まる	以下の可能性があります。 ●切タイマーを解除した場合でも、何も操作しない状態で8時間連続で運転すると自動的に運転停止します（切り忘れ防止機能）。 ●本体周囲に吸気や送風を妨げる障害物があったり、フィルターが詰まったりして内部の温度が異常に高くなると安全装置が働いて運転を停止します。 →吸気や送風を妨げる障害物を取り除き、フィルターは定期的にお手入れしてください。
暖房がきかない	●暖房を効果的に行うために、以下のことを確認して対策してください。 →濡れた身体に直接風を当てると気化熱を奪われ寒く感じます。 →換気をしていると暖気が逃げてしまいますので、換気を止めてください。 →ドアが開け放してあったり、気密性が悪いところではなかなか温度が上がりません。
送風が涼しくない	●この機器は周囲の空気を吸い込んで送風するのみですので、エアコンのような冷風は出ません。
本体がぐらつくまたは傾いている	●取り付け状態が悪い、もしくはゆるんできている可能性があります。 →そのまま使うと落下などのおそれがありますので、ご使用をやめ、取り付けを確認してください。

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり原因がわからないときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	ご確認ください
停止ボタンを押してもファンがすぐに止まらない	●温風運転や温度設定運転のときは、停止ボタンを押してもファンはすぐに止まりません。機器の保護のために約30秒間は冷却運転を行います。
焦げくさいにおいがする	●運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。
電源プラグが熱くなる	●コンセントの差し込みがゆるくなっていませんか。 →ゆるくなったコンセントはご使用にならないでください。 ●タコ足配線をしていたり、コンセントの定格を超えたりしていませんか。 →定格15Aのコンセントを単独で使用してください。

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり原因がわからないときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

よくあるご質問

ご　質　問	回　　答
1時間あたりの電気代はどのくらいですか?	温風「強」：1200W(50Hz)→約37.2円 1100W(60Hz)→約34.1円 送風「強」：90W(50Hz)⟶約2.7円 80W(60Hz)⟶約2.4円 ※電気料金目安単価31円/kWhを基に計算しています。
一日中連続で使用できますか?	連続で使用いただいてもかまいませんが、何も操作をしないとオートオフ機能が働き、8時間で停止します。 また、長期間家をあけるときなどは、必ず電源を切って電源プラグをコンセントから抜いてください。
暖かくないのですが	●濡れた身体に直接風を当てると、気化熱が奪われるため温風が冷たく感じます。 ●ドアや窓が開いていると熱が逃げて温度が上がりません。また換気扇を使用すると同様に温度が上がりません。

お知らせ

長期間のご使用にともない、吹出口付近の色が退色することがありますが、
ご使用上に支障はありません。

仕様

定格電圧	交流100V　50/60Hz
消費電力	温風（強）：1200/1100W(50/60Hz)
	送風（強）：90/80W(50/60Hz)
	待機時　　：0.5W
本体寸法	（約）幅280×奥行110×高さ350mm
質量	（約）3.1kg
電源コード長	1.8m
安全装置	温度過昇防止装置
付属品	リモコン（CR2032テスト用リチウム電池） 取付金具・タッピンネジ（取付金具用×3）

アフターサービスについて

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル 0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。

受付時間　10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

●Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。